



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 石原産業株式会社
 コード番号 4028 URL <https://www.iskweb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 川添 泰伸 (TEL) 06-6444-1850
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	105,422	7.0	3,834	54.4	5,631	6.6	1,799	△36.7
2024年3月期第3四半期	98,503	4.6	2,483	△34.8	5,280	△4.2	2,841	△5.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,753百万円(△67.1%) 2024年3月期第3四半期 5,326百万円(0.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	47.08	—
2024年3月期第3四半期	74.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	219,145	105,291	48.0
2024年3月期	224,324	106,116	47.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 105,200百万円 2024年3月期 106,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,000	6.9	10,000	△13.0	9,500	△36.0	6,000	△24.9	156.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	40,383,943株	2024年3月期	40,383,943株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,122,614株	2024年3月期	2,186,519株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	38,226,180株	2024年3月期3Q	38,165,795株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日)において、国内は、持ち直しつつあるものの、個人消費は物価上昇の影響で伸び悩み、設備投資も慎重姿勢が続くなど、成長の勢いは限定的でした。一方、海外では、欧州において景気減速が顕著であり、中国では不動産市場の低迷や消費回復の鈍化が経済成長を制約しております。これに加え、米大統領選でのトランプ氏当選により、経済政策の不透明感が高まり、為替動向の先行きが見通しづらく、当社事業環境に不確実性をもたらしました。

当社グループの主力事業を取り巻く環境は、有機化学事業においては、主力の農薬について、米州及び欧州での殺菌剤の需要が増加し、海外販売が堅調に推移しました。無機化学事業においては、機能性材料は国内販売が低調だったものの、電子部品用材料の海外販売が好調に推移しました。一方、酸化チタンは国内需要が落ち込みました。

このような状況下、当社グループは、長期ビジョンとして「Vision 2030 独創・加速・グローバル。化学の力で暮らしを変える。」を掲げ、2024年度から2026年度の3か年の中期経営計画「Vision 2030 Stage II」に取り組み、サステナビリティを基盤に据えた事業活動の推進を強化し、企業価値向上を目指しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,054億円(前年同期比69億円増)、営業利益38億円(前年同期比13億円増)、経常利益は56億円(前年同期比3億円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額が増加した影響により、17億円(前年同期比10億円減)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

(有機化学事業)

農薬の海外販売では、米州での除草剤は、成長戦略剤の販路拡大による販売増加と在庫調整を要した剤の販売減少が相まった結果、全体的に販売が減少しました。一方、殺菌剤はブラジルでの販売が緩やかに回復しました。欧州では殺虫剤の販売が堅調に推移し、アジアでは殺菌剤の販売が減少しました。国内販売では、殺虫剤が前年同期を下回りました。

農薬以外の事業では、動物用医薬品や医薬品原薬などを含むヘルスケア事業の売上高が前年同期を下回りました。

損益面では、農薬の増収による増益が研究開発費の増加を吸収し、全体として増益となりました。

これらの結果、有機化学事業全体の売上高は483億円(前年同期比25億円増)、営業利益は43億円(前年同期比5億円増)となりました。

(無機化学事業)

機能性材料では、電子部品用材料の国内販売が低迷したものの、海外販売が好調に推移しました。また、導電性材料も海外向けを中心に販売が堅調で、売上高は105億円(前年同期比6億円増)となりました。酸化チタンでは、国内の建築用途向け需要の低迷および海外市況の悪化が継続しましたが、在庫適正化を目的としたアジア向けの拡販に注力した結果、海外販売が増加しました。また、円安基調の為替の影響も寄与し、売上高は432億円(前年同期比27億円増)となりました。

これらの結果、無機化学事業全体の売上高は538億円(前年同期比34億円増)、営業利益は19億円(前年同期比10億円増)となりました。

(その他の事業)

売上高は32億円(前年同期比9億円増)、営業利益は5億円(前年同期比3億円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて51億円減少し2,191億円となりました。流動資産は、88億円減少し1,522億円となりました。これは、現金及び預金が33億円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が71億円、棚卸資産が48億円減少したことなどによるものです。固定資産は、37億円増加し668億円となりました。これは、有形固定資産が39億円、投資有価証券が17億円増加しましたが、繰延税金資産が27億円減少したことなどによるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べて43億円減少し1,138億円となりました。これは、支払手形及び買掛金が20億円、長短借入金・社債が18億円減少したことなどによるものです。

純資産については、前連結会計年度末と比べて8億円減少し1,052億円となりました。これは、利益剰余金が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2024年11月8日に公表しました通期の業績予想の範囲内で収まるものと見込んでおり、業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,982	23,377
受取手形、売掛金及び契約資産	42,859	35,676
電子記録債権	1,617	1,908
商品及び製品	52,371	48,209
仕掛品	8,132	9,159
原材料及び貯蔵品	30,871	29,121
その他	5,640	5,123
貸倒引当金	△302	△290
流動資産合計	161,173	152,285
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	12,913	12,393
その他（純額）	28,646	33,121
有形固定資産合計	41,560	45,514
無形固定資産		
無形固定資産	2,052	1,971
投資その他の資産		
投資有価証券	9,648	11,427
繰延税金資産	7,630	4,873
退職給付に係る資産	29	34
その他	2,281	3,091
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	19,537	19,373
固定資産合計	63,150	66,860
資産合計	224,324	219,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,974	18,895
電子記録債務	1,979	2,463
短期借入金	15,280	19,474
1年内償還予定の社債	968	728
未払法人税等	1,439	154
引当金	1,324	834
その他	11,090	12,216
流動負債合計	53,056	54,767
固定負債		
社債	1,991	1,627
長期借入金	47,839	42,446
環境安全整備引当金	195	-
その他の引当金	-	27
退職給付に係る負債	12,007	11,855
その他	3,116	3,129
固定負債合計	65,150	59,087
負債合計	118,207	113,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,672	10,705
利益剰余金	50,489	49,615
自己株式	△2,653	△2,590
株主資本合計	101,928	101,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	817	741
為替換算調整勘定	2,989	3,138
退職給付に係る調整累計額	333	170
その他の包括利益累計額合計	4,139	4,050
非支配株主持分	48	90
純資産合計	106,116	105,291
負債純資産合計	224,324	219,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	98,503	105,422
売上原価	76,969	80,121
売上総利益	21,534	25,301
販売費及び一般管理費	19,050	21,467
営業利益	2,483	3,834
営業外収益		
受取利息	105	181
受取配当金	219	228
持分法による投資利益	985	1,506
為替差益	1,553	676
環境安全整備引当金戻入額	660	-
原材料売却益	145	91
その他	200	236
営業外収益合計	3,868	2,921
営業外費用		
支払利息	435	541
金融手数料	449	340
その他	186	241
営業外費用合計	1,071	1,123
経常利益	5,280	5,631
特別利益		
固定資産売却益	39	-
投資有価証券売却益	47	47
特別利益合計	87	47
特別損失		
減損損失	-	102
固定資産処分損	362	364
特別損失合計	362	466
税金等調整前四半期純利益	5,006	5,211
法人税、住民税及び事業税	444	548
法人税等調整額	1,710	2,821
法人税等合計	2,155	3,370
四半期純利益	2,850	1,841
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	41
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,841	1,799

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,850	1,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	220	△75
為替換算調整勘定	1,830	136
退職給付に係る調整額	44	△162
持分法適用会社に対する持分相当額	380	13
その他の包括利益合計	2,476	△88
四半期包括利益	5,326	1,753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,317	1,711
非支配株主に係る四半期包括利益	8	41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	有機化学事業	無機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	45,771	50,445	2,286	98,503	—	98,503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	2,882	2,882	△2,882	—
計	45,771	50,445	5,168	101,386	△2,882	98,503
セグメント利益	3,880	856	117	4,854	△2,371	2,483

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,371百万円には、セグメント間取引消去128百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,499百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
41,689	18,903	18,106	19,072	730	98,503

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	有機化学事業	無機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	48,315	53,847	3,259	105,422	—	105,422
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	3,164	3,164	△3,164	—
計	48,315	53,847	6,423	108,587	△3,164	105,422
セグメント利益	4,385	1,941	515	6,842	△3,008	3,834

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△3,008百万円には、セグメント間取引消去58百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,066百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
40,507	23,551	18,537	21,089	1,736	105,422

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及びその他の償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費及びその他の償却費	4,033百万円	3,676百万円